企業活動の強い味方！情報収集と申請前の準備が成功の鍵！

補助金 / 助成金とオーティーエス

補助金と助成金は、どちらも国や自治体などから企業や個人に支給される返済不要の支援金のことです。呼び方が違うだけで内容は同じなのかな？思っていましたが、実はその二つには目的や申請方法、採択方法で明確に違いがあるってご存じでしたか？

今回は企業活動の強い味方【助成金】と【補助金】について、オーティーエスで実際に申請業務にあたっている管理部の迫田さん、坂巻さんのお話を交えながら実例をご紹介いたします。

◆そもそも【補助金】と【助成金】の違いはなぁに？

【助成金】は主に雇用の促進や人材育成、職場環境の改善といった労働政策を目的としており、要件を満たせば原則として受給できるのが特徴です。たとえば、従業員の研修や育児休業の取得支援、非正規社員の正社員化などに対して支給されます。採択枠に限りがなく、申請したすべての事業者が受給できる可能性が高い点が大きな特徴です。

一方、**【補助金】**は新製品の開発、設備投資、販路拡大など、事業の成長や地域経済の活性化を目的とする支援制度です。補助金には審査や選考があり、応募しても必ずしも採択されるとは限りません。また、公募期間が限定されており、申請や実施のタイミングも重要です。

つまり、助成金は「条件を満たせばもらえる」制度、補助金は「競争のうえ選ばれればもらえる」制度という点が、両者の大きな違いです。

	補助金	助成金
目　的	新規事業、設備投資、技術開発など、経済活動の活性化を目的とする支援	雇用の維持・促進、人材育成、職場環境改善など、労働政策の実現を目的とする支援
支給条件	要件を満たしたうえで審査があり、採択される必要がある	決められた要件を満たせば原則受け取れる（審査はあるが不採択は少ない）
競 争 性	高い（予算が限られており、不採択の可能性あり）	低い（予算が許す限り、条件を満たせば支給される）
公募時期	限定された期間で実施（年に１～２回など）	通年受付が多い
OTS 実績	BCP 実践促進補助金、物価高騰対策省エネ設備等補助金	休業助成金、コロナ感染症対策助成金、テレワーク助成金

補助金 / 助成金の申請業務は多くの人にとって馴染みのないものではないでしょうか。今回は実際に多くの申請を行っている管理部の迫田さんと坂巻さんにお話しを聞いてみました！

◆補助金 / 助成金の情報はどのように入手するのですか？

▲管理部の坂巻さん（左）、迫田さん（右）

坂巻 東京商工会議所の発行する東商新聞や助成金コンサル会社のメルマガに登録したりしてます。またミラサポ plus という中小企業向けの補助金情報サイトがあるので、そちらに目を通したりですね。

迫田 最近は様々な補助金 / 助成金があるので常にアンテナを張ってることが大切で、特に年度が替わる 4 月には新しい制度が設けられることが多いので、新情報を取り漏らさないよう注意してます。

◆この仕事の楽しさ / やりがいはどんなところですか？

坂巻 私は補助金や助成金は将来の利益を先取りするための仕組みだと考えています。やはり中小企業はキャッシュフローが潤沢ではないので、生産性や品質を高めるための設備投資の資金がないことで断念、あるいは先送りになってしまうことは多くあると思います。そんな時にこういった仕組みを活用しコスト的な負荷を減らすことで、設備投資ができるようになるというのは本当に素晴らしいことだと思います。

迫田 間接部門である管理部は、直接部門のように売上を立てる事はできませんが、補助金 / 助成金を漏れなくしっかりと取っていくことで、センターの利益になるだけでなく会社全体に対しても大きな利益をもたらすことができるのが大きなやりがいです。時には 1,000 万円を超える助成金を受けることもありますが、本業で 1,000 万円の利益を出そうと思うとその 10 倍以上の売上を上げる必要があります。そういった意味でも会社の利益に大きく貢献できているという喜びはありますね。

◆補助金 / 助成金の申請で苦労したことは何ですか？

迫田 令和四年度補正予算省エネルギー投資促進支援事業費補助金が今までで一番苦労した申請でした。名前の通り省エネを達成するための設備投資に対する補助金で、臨海センターの空調 16 台を省エネ対応のものに入れ替えた費用の 1/3 が補助されました。導入したエアコンは助成金の要件で指定のあった省エネ機器を導入したのですが、消費電力が前年比 20% 減となっていなければ補助の対象とならないのですが、その年は前年に比べて暑く結果として前年比 15%増という数字になってしまいました。

要件を満たしていないということで申請は却下されてしまったのですが、私達としては指定のエアコンを導入しており、またその年が特に暑かったという要件が重なった結果だったため、諦めずに何度も経済産業省の担当者とやり取りを重ねました。丸一年、何度もやり取りをして最終的にはオーティーエスの主張が認められ補助金を受けることができました。一年間の役所とのやり取りを全てログに残すなど、時間的にも交渉の大変さという点でも非常に苦労した助成金でした。

坂巻 私は最近導入したマテハンへの助成金の案件が印象に残っています。t -Sort という仕分けロボット 14 台導入に対する助成金を受けることができました。助成決定後の実績報告として実際に t-Sort が導入されてたかどうかの証拠写真を撮る必要があったのですが、一台一台シリアルが写るように撮影したり、稼働している所を撮影したり、全 14 台が写るように撮影したりと最終的には 120 ～ 130 枚ほどの写真を撮影して、実績報告書を作りました。穴のないようキッチリ証拠を揃えるという楽しみもありますが、少し大変でしたね。(笑)

編集後記

今回話を聞いて、考えていた以上の補助金 / 助成金が活用されていることに驚きました。補助金 / 助成金の情報を知っているだけでよいということではなく、オーティーエス社内の動きも同時に広く知っていてこそ、その情報を活かすことができるのだなと、お二人の情報収集能力に脱帽しました。

最近では幹部社員も補助金 / 助成金についてリテラシーが高くなってきているということで、大きな金額が動く案件があるときは、センター側から管理部に「なにか助成金使えないかな？」といった問合せが事前に入ってくるそうです。

皆さんの会社でも補助金 / 助成金を積極的に活用してみてはいかがでしょうか。

広報委員：金光

Copyright©2025 OTS CORPORATION All Right reserved.Vol.185 発行：2025 年 7 月 発行人：田中★ユウイチロウ